

平成28年5月1日

生徒会HP広報 (顧問編集版) 大町岳陽高校 生徒会係 藤本 生徒会 本部

アジア・アフリカ難民支援運動 (アジアフ活動)



大町北高校で続けられてきたアジアフ活動は、大町岳陽高校となっても引き継がれ、先日その活動についてスタートしました。5月1日、本校の生徒37名で、活動の窓口となっているNGO団体(マザーランド・アカデミーのもとを訪れました。

研修では、我々の送った物資がどのように現地に届けられるのか話をさせていただき、その後物資の箱詰めを行ってきました。施設の方の説明を聞きながら、1つ1つ丁寧に箱詰めを行いました。気温が高い中でしたが、一生懸命に取り組む姿がみられました。この研修で学んだことはしっかり全校に伝えていきたいと思います。



アジアフ活動の今後の予定

5月25日(水) ビラ配り

(7月2日に行う物資回収のお知らせを地域の方々に配布します)

7月2日(土) 物資回収

7月9日～11日 岳嶺祭にて、一部の物資をバザーで販売

8月以降 物資の配送



アジアフ活動係長 海藤菜々恵さん

実際にマザーランドアカデミーに行き、マリ共和国の現状を写真で分かりやすく説明していただきましたが、同じ年頃の友達が私たちの物資次第で、今問題になっているテロや紛争に巻き込まれていくと聞き、衝撃を受けました。岳陽高校におけるアジア・アフリカ活動の物資回収やバザーなど、地域の方々のご協力をぜひお願いします。